



津市まん中こども館冬休みイベント

わら藁で紙をつくってみよう！

私たちが毎日使っている紙は何から作られているか考えたことがありますか？
木材からできるパルプが原料となっています。一昔前までは「こうぞ」「みつまた」「がんぴ」といった植物から作られていました。日本の紙幣は今でも「みつまた」が原料となっています。紙ができるまでの工程はとても時間がかかりますが、今回は稲のわらを煮てミキサーをかけたところから繊維をすくって紙を作ってみたいと思います。

いつ 2022年1月8日(土)
なんじ 13:30~15:30

参加費：無料 参加対象：小学生 定員：20名

※事前の申し込みが必要です。

申し込み開始日は12月20日(月)です。来館でのお申し込みは初日に限り3名分確保しております。

※受付等がありますので開始時間の10分前に来てください。流れによっては、早く終わる場合があります。



稲わら



わらの繊維をすくったところ



水にさらすと色が抜けていきます

参加をご希望の方は、メール、Fax または来館にてお申込みください。メールでお申し込みいただいた方には、まん中こども館から申し込み受付済の返信をします。返信が届かない場合は必ずお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染予防のため定員をもうけました。

また、当日は健康状態等の確認のため問診票の記入、併せて検温、手指のアルコール消毒をお願いし換気に配慮しながらおこないます。

津市まん中こども館

(指定管理者：(特)津子どもNPOセンター)

津市大門7-15津センターバルス地下1階

TEL 059-213-2131

FAX 059-213-2132

E-mail : mail@mannaka-kodomokan.net

水曜日は休館です



*新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、やむを得ず中止になる場合があります。申し込みされた方には直接連絡を差し上げます。ご了承くださいませようお願いいたします。

「藁で紙をつくってみよう！」参加申込書

名前 _____ 歳 ・ 年生 (_____ 小学校)

住所 _____ 電話 _____